

グラフィックデザインコース

甲野善一郎

Zenichiro Kono

デザイン学科 准教授

所属団体

【所属学会・協会】

日本写真学会 正会員 (<http://www.spstj.org>)

日本写真芸術学会 正会員 (<http://www.jsahp.org>)

日本基礎造形学会 正会員 (<http://www.kisozokei.com>)

モダンアート協会 准会員

熊本県高等学校文化連盟写真部春季写真コンテスト 審査員

熊本県文化懇話会



専門分野

写真、映像、ヴィジュアルデザイン

写真映像は、言葉では伝えることのできない想いや情報を、多様なメディアを通して、広く伝えることができます。

正確さと手軽さという特性を持つ写真や映像は、文字に次いで私たちのコミュニケーションに多く用いられるようになりました。スマホで撮ってSNSで共有する写真のスタイルが、スタンダードとなりつつある今、写真というものは、人の生活になくてはならない存在です。インスタグラムでアップする時のドキドキ感が大事です。写真や映像は見る人が思いもよらなかったものを見せてくれたり、気づかなかったことを知らせてくれます。また、ポスターやフライヤー、冊子などの印刷物はもちろん、テレビやスマホ、デジタルサイネージなど、あらゆるメディアを通してアプローチをしていく現代の広告においても写真や映像は重要な役割を果たします。

写真映像を見るのが好きな人、撮ることが好きな人、編集することが好きな人、グラフィックデザインにおいて写真映像を表現の手段として捉えて、一緒に考えていきましょう。

甲野善一郎（准教授、フォトグラファー・アートディレクター）

テクニックではなく、心に響いた感性と瞬時に行動するフットワークが鍵になります。正解、不正解にこだわらず、とにかくやってみることが大切です。

Graphic

Design



Zenichiro Kono Exhibition 2017



Point in time 2017 展示作業

社会との関わりを中心とした活動。

3年生と4年生を中心に構成されるゼミナルでは、毎年10月に熊本市中心部銀座通り崇城大学ギャラリーにてゼミ展Point in Timeを開催し、発表しています。毎年たくさんの来場者と高評価をもらっています。4月スタート段階から展覧会のテーマを決め、そのテーマに沿った写真や映像コンテンツで作品を制作。一般のお客さんの目に触れることで対外評価をもらい、作品のクオリティの向上を図っています。その他、受託研究により外部企業や団体より映像演出や映像コンテンツ制作、撮影や照明等の依頼があり、実戦的な業務を体験でき、いい経験の場となっています。

学生・指導作品の学外評価



鶴屋百貨店 ディスプレイウィンドウデザイン
「こっち向いて」CS デザイン優秀賞受賞



鶴屋百貨店 ディスプレイウィンドウデザイン
「The Heart of Roses」



TED×KUMAMOTO 舞台芸術映像制作オペレーション



プロジェクションマッピングによる舞台芸術
「FRAME」SECONDSIGHT 5F



2018年 第46回 公益社団法人日本広告写真家協会公募展
入選「惑星」/ 福山大夢

ゼミの活動を
更新中です。



KONO.LAB.

「今」を見つめ、本質を探る。

現代の写真表現は多様性に富んでいます。その現代的状況を眺めながら、講評を中心に表現のスキルアップを目指すと同時に、視覚言語としての写真表現の特質を学び、社会との接点を持ったコンセプトについても考察していきます。各自の写真表現が、見る、撮る、まとめる、発表するまでのプロセスを必然として捉えられるまで、自らの視覚言語を身につけていく。



甲野研究室



スタジオ商品撮影実習



作品展示風景

実践的活動から、学ぶ。

現在、世の中がどういう立場でどういう動きをしているのかを常に意識し、時代に仕掛けるプロジェクトを心がけています。学生一人一人の個性を大事に、プロジェクトを進行することで、実戦で経験する責任感と出来上がった後の達成感を得ることができます。また、そういった活動を通してデザインの技術だけでなく、コミュニケーション能力や意識的な部分の成長も期待できます。体験現場に入って見えてくるものがほとんどです。



グリーンバック撮影



プロジェクションマッピングによる舞台芸術「flame」

既存の概念にとらわれず、 マテリアルをヒントに、実験的な表現を追う。

個人の活動では、毎年モダンアート協会の公募展の写真部門に応募し、一般的な写真とはまた違った写真表現の実験的な発表をおこなっています。高文連の写真部の審査員と作品講評会を務めています。また、夏開催の撮影研修会の講師も担当し、指導にあたっています。現在写真がもつリアリティーを追求するために写真のマテリアルにこだわったテクスチャー表現の作品を制作発表中。



第66回モダンアート展
「Spanish moss」入選（東京都美術館）



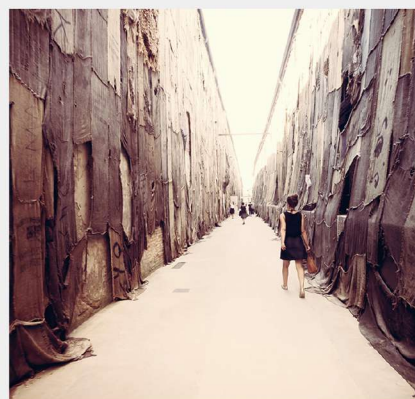
第68回モダンアート展
「時間の世界の情景 2018」入選（東京都美術館）



第60回モダンアート展
「image-007」入選（福岡市美術館）



ユーナ 21 10周年記念展 クロッシング・カオス
「Projections in the city」(銀座二コソサロン)



Zenichiro Kono Exhibition 2017（時間の世界の情景）

主な受賞歴

- 1999/30 新宿二コソサロンJuna21 三木淳賞受賞 「SECRET TIME」 (新宿二コソサロン)
- 2002/03 APA第30回日本広告写真家協会展 入選 「大気汚染問題」 (東京都写真美術館)
- 2006/07 YAMAHA 海の思い出2006 「DIVE」 グランプリ (ヤマハ発動機株式会社)
- 2008/04 第58回モダンアート展 「Alley-路地-2008-001」 入選 (東京都美術館)
- 2009/04 第59回モダンアート展 「color-青と黄-2009-001」 入選 (東京都美術館)
- 2009/09 モダンアート明日への展望2009 「sence of time-時間の世界の情景-007」 俊英作家賞 (横浜市民ギャラリー)
- 2010/04 第60回モダンアート展 「image-007」 入選 (福岡市美術館)
- 2011/04 第61回モダンアート展 「image-008」 入選 (福岡市美術館)
- 2014/01 CS Design award 2014 「こっち向いて」 CSデザイン優秀賞受賞 (東京国際会館)
- 2014/04 第64回モダンアート展 「Betta」 入選 (東京都美術館)
- 2016/04 第66回モダンアート展 「Spanish moss」 入選 (東京都美術館)
- 2016/10 CS Design award 2016 「クラム・キラメク・メクルメク」 CSデザイン優秀賞受賞 (東京国際会館)
- 2016/10 TOKYO DESIGNERS WEEK 2016 「記憶のtrash」 セミグランプリ受賞 (東京神宮外苑)
- 2017/04 第67回モダンアート展 「氷上の痕跡」 入選 (東京都美術館)
- 2018/04 第68回モダンアート展 「時間の世界の情景2018」 入選 (東京都美術館)